

総合教育会議

②子ども読書支援プロジェクト

2024.10.28

伊勢市教育委員会事務局社会教育課



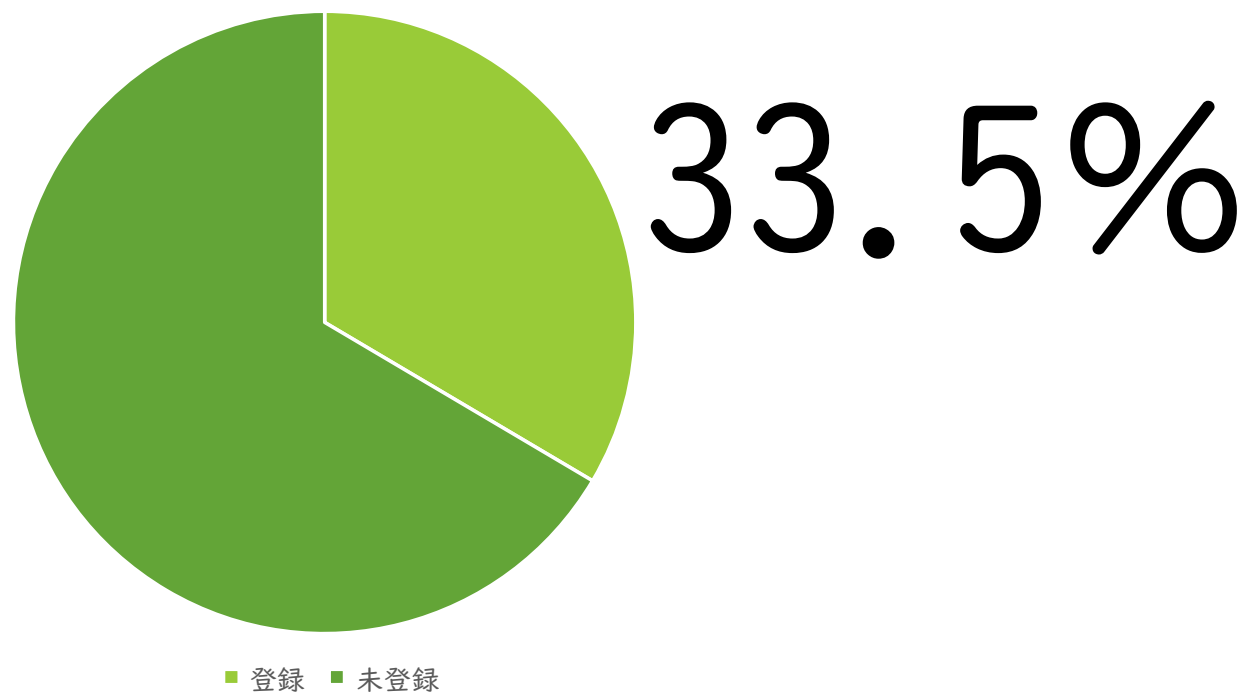
トピック：1

公共図書館の利用者は
市民の2割といわれている

残りの8割の市民にとっては不要な施設なのか？

公共図書館の利用「登録」者

公共図書館利用登録数の人口に占める割合



誰がどのくらい 公共図書館を**利用**しているのか

三根慎二（三重大学 人文学部） 上田修一（立教大学 文学部）

4. 結論

本研究の結果から、

- 1) 公共図書館の**頻繁利用者は 14%程度**
- 2) 図書館の利用には、継続性が見られ、頻繁利用者、中間利用者、非利用者がある
- 3) 公共図書館の利用と関係が見られた伝統的な要因は、本研究においても多くは有意であるが一部には有意差はないことがわかった。

今後は、多変量解析等を行うことによって、図書館の利用頻度と各種変数との相互関係を分析する。



施設の問題か？市民の問題か？

- ✖ 2割の市民しか「使わない」施設
- 2割の市民しか「有効に使えない」状況

ご存じですか？

公共図書館の様々なサービス

- ・貸出、返却サービス
- ・予約サービス
- ・リクエストサービス
- ・レファレンスサービス (文献複写、相互貸借)
- ・ビジネス支援
- ・医療情報サービス
- ・デジタルコンテンツ提供
- ・メイカースペース

Q：図書館の利用について考える

- ・あなたは、どう使っていますか？
- ・伊勢市民の図書館の利用は
どう見えていますか？
- ・利用した方がよいのでしょうか？

トピック：2

市民が
「情報拠点」である図書館を
有効活用できるように

公共図書館を有効に使える市民を育てるために

図書館は地域の情報拠点



学校図書館のアドバンテージ

即効性

- ・ 学びの場で指導が入りやすい

網羅性

- ・ 全児童生徒、教職員がもれなく利用者

必要性

- ・ 学習指導要領に活用が明記されている

确实性

- ・ 教科学習との連動による活用の場の担保

学校図書館からテコ入れする理由

公共図書館の
非来館者にも
リーチできる

子どもたちの
図書館活用能
力が向上する

図書館活用能
力を獲得した
層が厚くなる

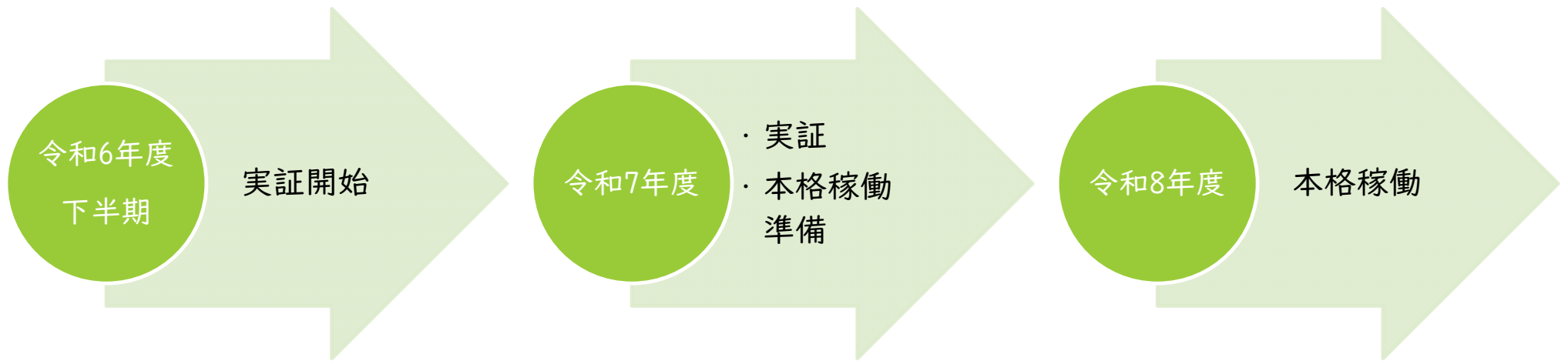
未来の図書館
利用者像が確
実に変わる

図書館を有効活用できる市民への 道筋



学校図書館が機能していることが前提

伊勢市の学校図書館の 機能強化の方向性を探る実証事業



伊勢市の学校図書館の機能強化の方向性を探る実証事業

ところが学校図書館は 多くの課題を抱える

物が無い

量的にも質的にも
使える

- 資料
- 予算

基本機能を支えるための

人がいない

基本機能まわせる

- 司書
- 司書教諭

時間のある

場が無い

- 時間
- 機会

人と物がそろった

「物が無い」は本当か？

年間の資料費の平均

小学校 約**48.4**万円

令和6年度 教科書が変わりました

国語科教科書の掲載資料

合計 ￥957,120

「学校図書館図書標準」 というものがあります

▲ = 学校図書館図書標準

新陳代謝分

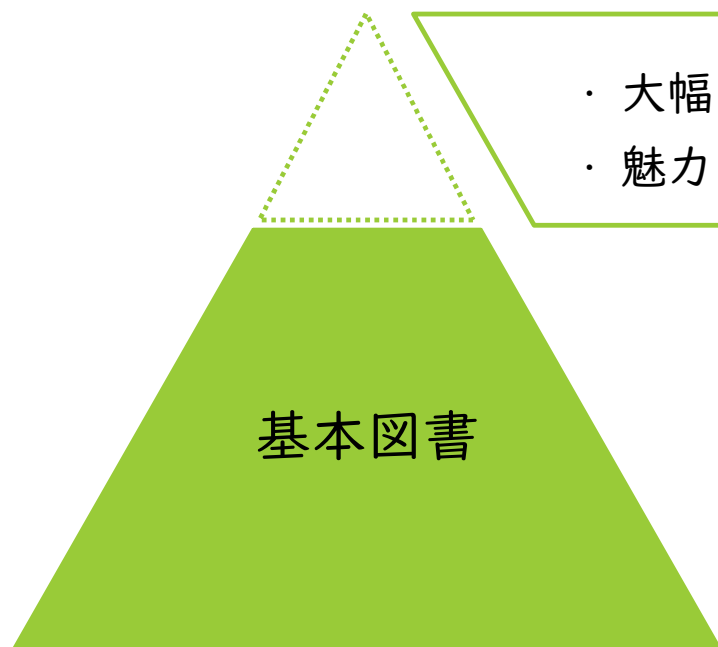
- ・ 古い情報、汚損資料を廃棄
- ・ 新鮮で必要な情報を入れる

基本図書

学校図書館図書標準の想定

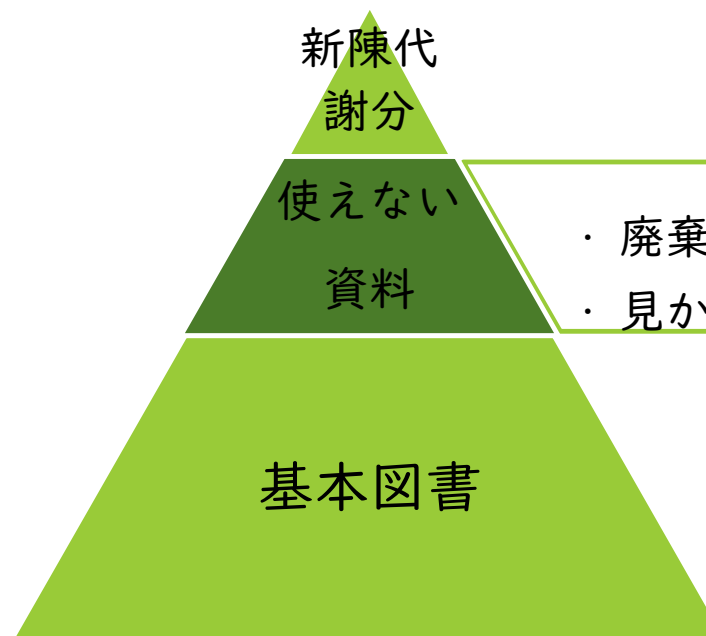
予算がない学校図書館の蔵書遷移

▲ = 学校図書館図書標準



事例 ①

- ・ 大幅な蔵書不足
- ・ 魅力のない蔵書

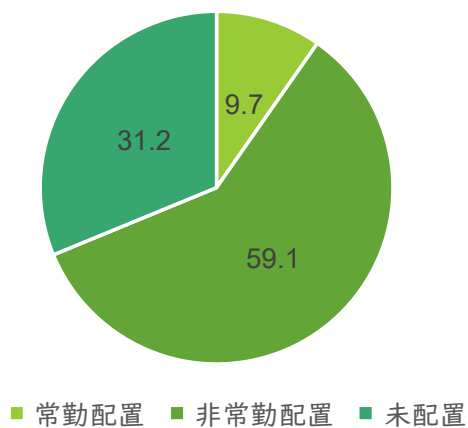


事例 ②

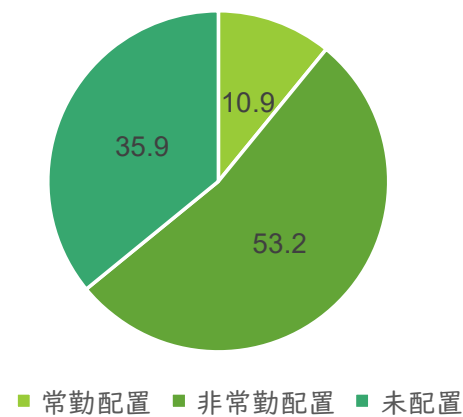
- ・ 廃棄資料の停滞
- ・ 見かけの充足

「人がいない」は本当か？

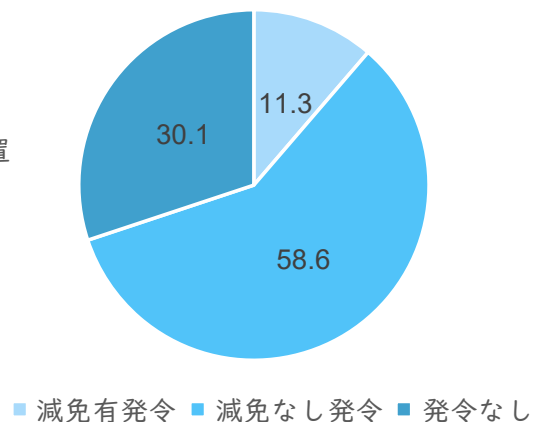
小学校司書配置率



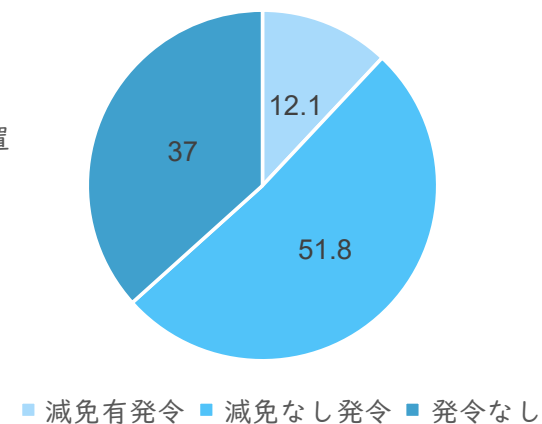
中学校司書配置率



小学校司書教諭発令率



中学校司書教諭発令率



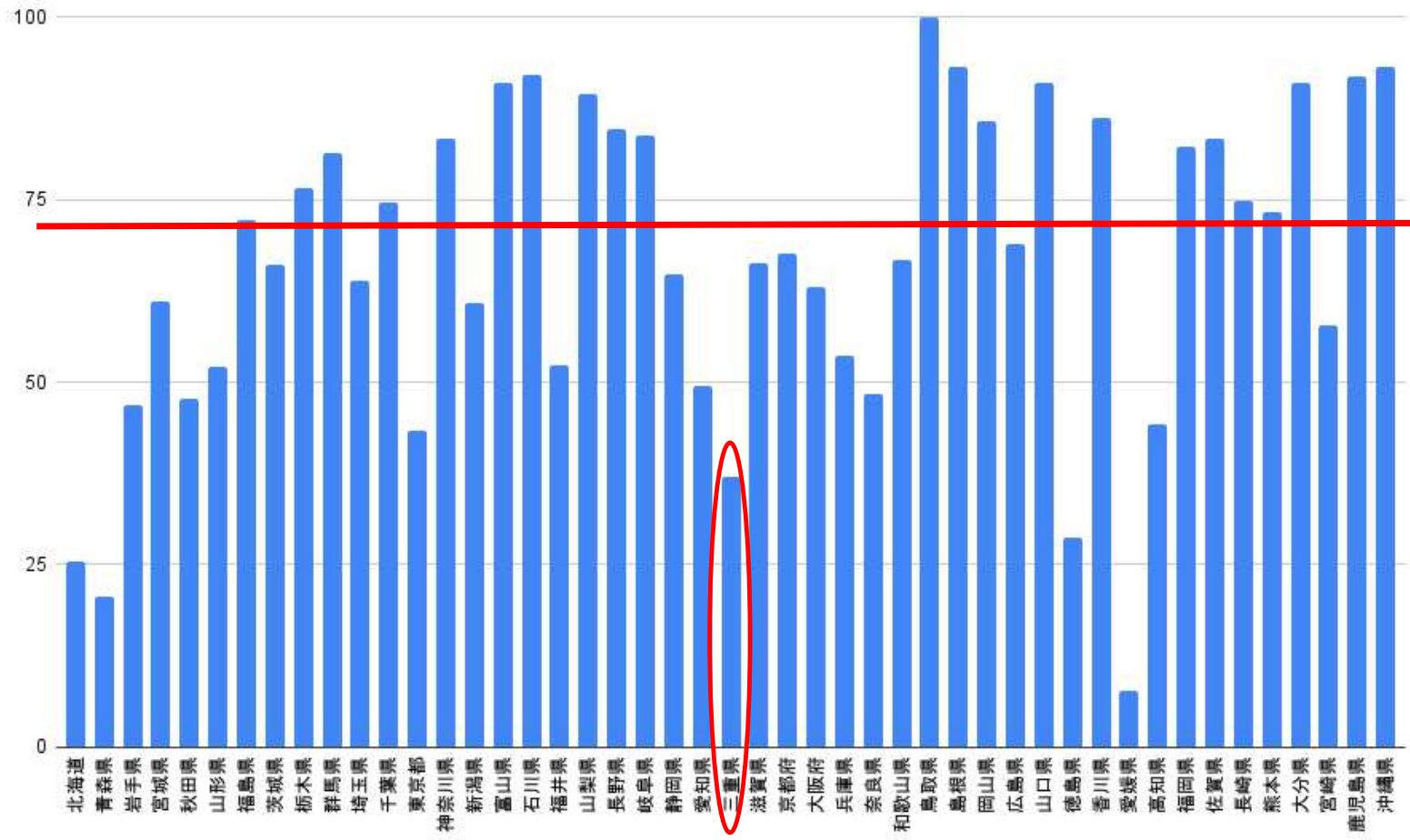
司書教諭と学校司書

司書教諭

図書館や
情報を活用
した授業

学校司書

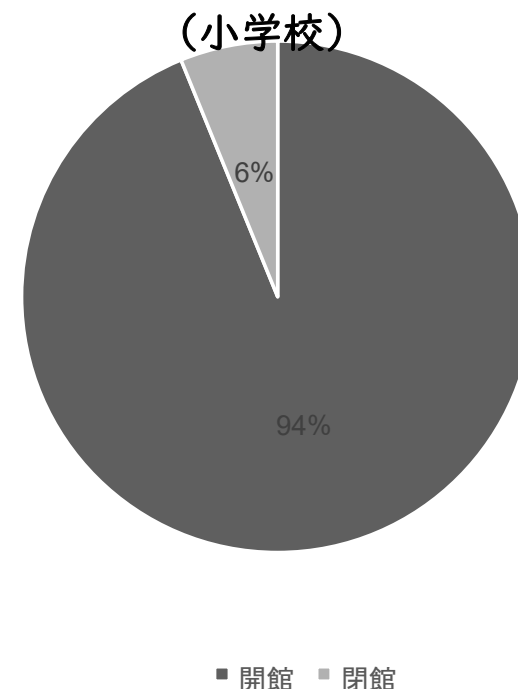
教育活動に
資せる学校
図書館運営



「場がない」は本当か？

学校には、学校図書館を設けなければならない。（学校図書館法第三条）

授業日数のうち開館日の割合



トピック：3

伊勢市は どんな図書館＝知の情報拠点を 目指すのか？

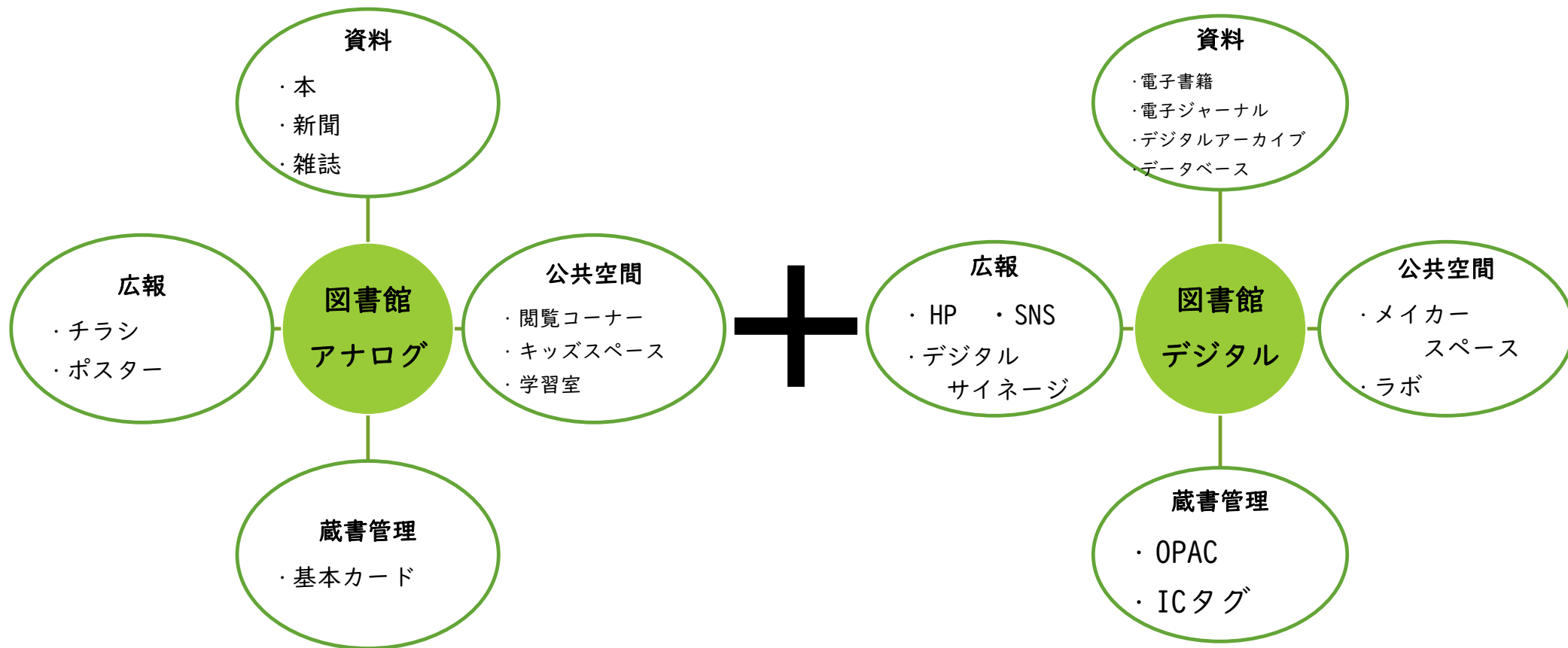
伊勢市子ども読書支援プロジェクトの方向性を決めるのも、
伊勢市の図書館行政の方向性を決めるのも、

すべてそこが基本

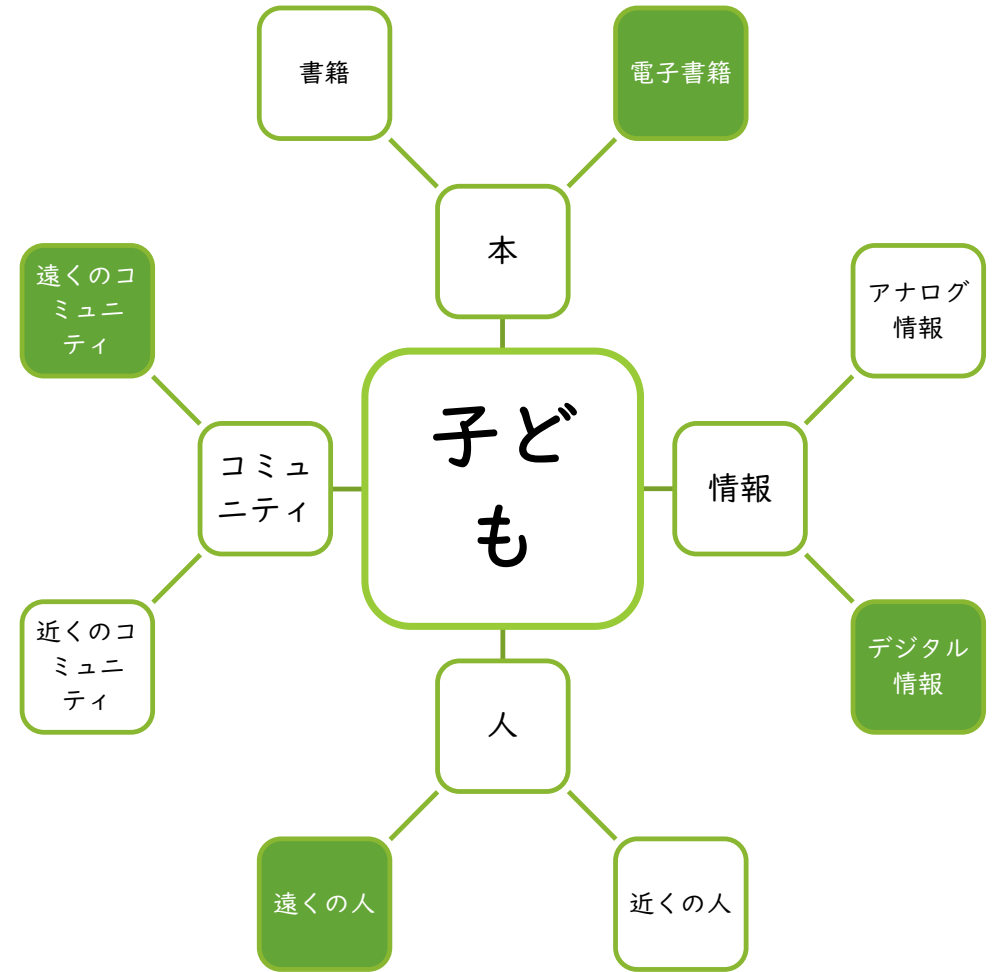
ところで、
本があれば図書館なのか？



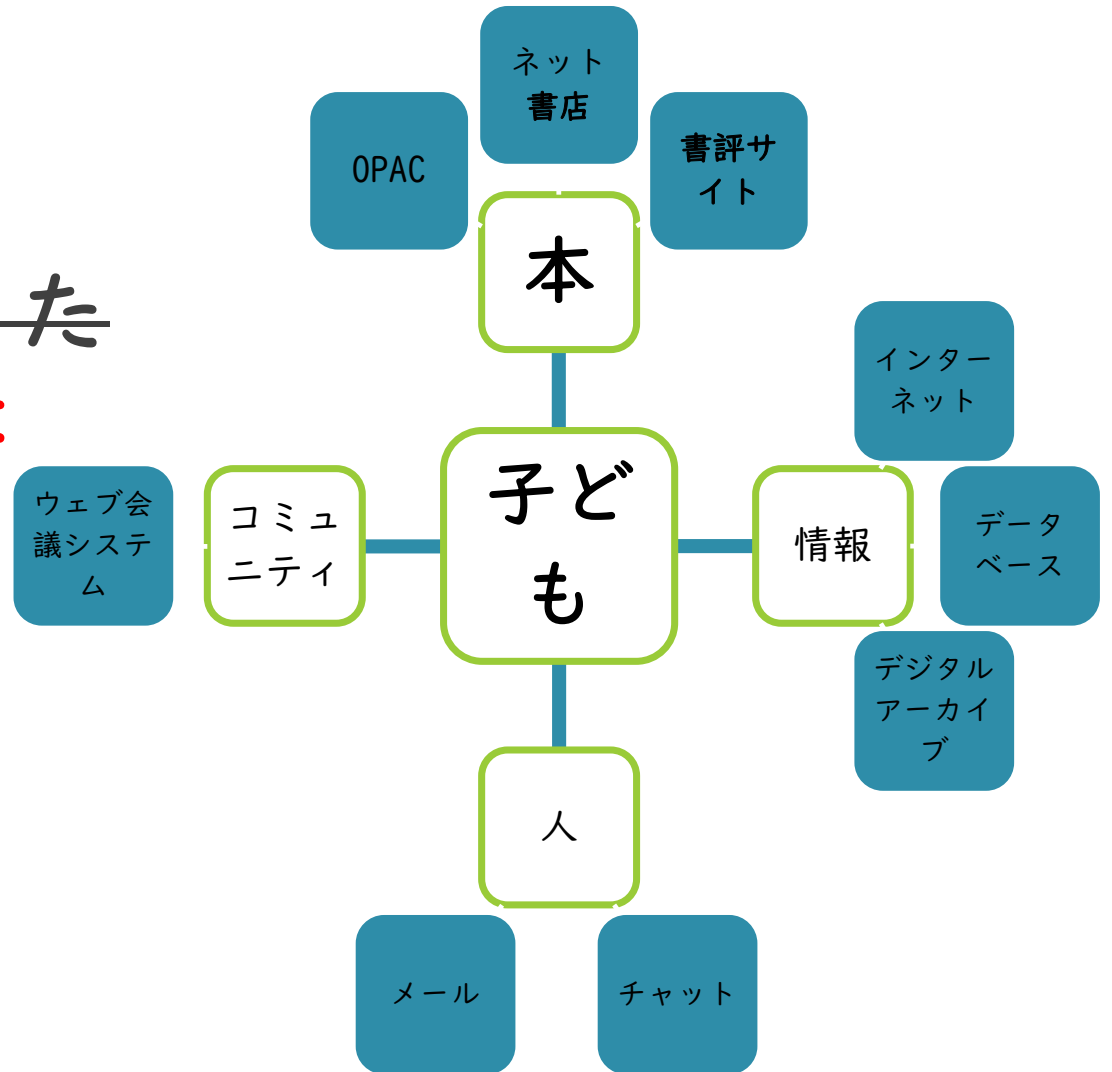
現代の図書館 ＝アナログとデジタルへの拡張



GIGAスクールで 子どもと情報の 「つなぐもの」がかわった ふえた



GIGAスクールで
子どもと情報の
「つなぎかた」がかわった
ふえた



Q：伊勢市の図書館について考える

- ・どんな図書館が必要なのだろうか？
- ・どんな図書館がよいのだろうか？
- ・そのためには何が必要なのだろうか？
- ・そのためには
何をしなければならないのだろうか？

事例はすでに、全国に数多くある

伊勢市の方針が決まると、参考とすべき事例も決まる
多くの事例を見ると、伊勢市の方針も見えてくる